

あいさつ

青木村

おはようございます。

本日、令和7年 第1回青木村議会3月定例会を招集いたしましたところ、全議員の皆さんにご出席をいただき、誠にありがとうございます。また、日頃より村政の運営にご理解・ご協力をいただいておりますこと、厚くお礼申し上げます。

米や野菜、生鮮食品など食料価格の高騰が続いており、村民の皆さんの家計への影響が憂慮されるところです。

最近の経済情勢であります。2月19日に公表された内閣府「月例経済報告」によりますと、2月は『景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。』とのことでもあります。

アメリカのトランプ大統領は、就任1カ月で政策の大幅な方針転換を行うと共に、ウクライナでの戦争終結に向け、ロシア寄りの停戦発言をしたとして、関係国・関係者から懸念の声も上がっており、輸入品の関税措置に、日本を含む関係国は対応を迫られております。今後のトランプ大統領の言動は、日本にとりましても目を離すことができない状況です。

次に、国の来年度当初予算について申し上げます。

与党の自民・公明は、衆議院が過半数に満たない状況の中では、予算成立のため野党の協力が不可欠です。そこで、教育無償化や社会保険料の引き下げなど日本維新の会と正式に合意し、年度内予算の成立にこぎつけました。これにより、毎年5千億円規模で歳出が増える見通しとのことでもあります。

将来にわたる財源はどう確保するのか、与野党がこの問題を組み合わせた国会論争を重要課題としていただきたいと期待しております。

次に、上田地域広域連合の主な事業について申し上げます。

まず、最重要課題の一つである資源循環型施設建設についてですが、4年にわたり実施してまいりました環境影響評価については、手続き完了となりました。

施設の建設中及び稼働後の「安全・安心な施設」については、検証することができたと考えており、環境保全措置を適切に実施し、より環境への影響の少ない施設としてまいります。

地元関係団体の皆さんで構成される資源循環型施設建設対策連絡会との協議に

については、今年度5回の懇談会を開催しました。対策連絡会からは「資源循環型施設建設に伴う地域要望」をご提出いただき、広域連合及び上田市から真摯に検討させていただきました。

2月10日に始まった住民説明会（全6回）では、地元の皆さんにこれまでの取組の成果を説明し、今後の施設建設に向けた基本的な協定締結へのご理解をお願いしました。すべての説明会が終了しましたので、対策連絡会に対して協定締結に向けた申し入れを行いたいと考えております。

次に、もう一つの最重要課題である地域医療対策について申し上げます。

上小医療圏は、医師・看護師等の不足により救急医療体制の維持が厳しい状況にあります。

現在、10の救急病院が輪番制で休日・夜間の診療を担当し、重症患者については、信州上田医療センターの支援を受ける救急医療体制を整えています。

しかし、医師不足等により重症患者を診る役割の信州上田医療センターが、輪番病院として対応せざるを得ず、重症患者の対応が困難になっています。

このため、他病院から医師等を派遣し、軽症患者の診療を行うとともに、信州上田医療センターの慢性期患者の、速やかな転院のための取組みが進められています。

青木村では、広域連合で実施している地域医療対策事業に協力するとともに、青木診療所で初期医療対応ができるよう施設、設備整備を支援し、引き続き、信州上田医療センターの負担軽減に取り組んでまいります。

続いて、先の12月定例議会閉会後から本日までの、主な行政報告をさせていただきます。

1月2日(月)に「青木村成人式」を挙行し、二十歳となる皆さんのお祝いをしました。対象者37名(男性14名、女性23名)のうち、31名の方が出席されました。

式典では、お世話になった先生方や来賓の皆さんからご祝辞をいただき、新成人の代表者からは、家族やふるさとへの感謝、新たな決意が述べられました。式典終了後は関係者で交流会が開催され、落ち着いた和やかな雰囲気の中、恩師やクラスメートとの久しぶりの再会を喜び合いました。

1月12日(日)、「青木村消防出初式」が盛大に挙行されました。

晴天の下堂々と、あおきっ子消防応援団の皆さんと一緒に分列行進が行われました。式典では団員や退団者の皆さんへの表彰等が行われ、消防団の存在が大変頼もしく感じられた、立派な出初式でした。

2月4日(火)に「鹿教湯三才山リハビリテーションセンター病院運営委員会」に出席しました。

令和5年の秋、鹿教湯病院と三才山病院が統合し、新しい鹿教湯病院として再出発しました。新病棟も竣工し、475床の規模となり、外構工事も本年7月には終了し、全ての再編成事業が完了するとのことです。

さて、次に今年度の主な事業の進捗状況について申し上げます。

総務企画課関係

- ① 自治体システム標準化に伴うシステム改修事業（令和7年度も継続）・・・達成
- ② 地域防災計画改訂業務（令和7年度も継続）・・・・・・・・・・・・3月末達成見込
- ③ 地域路線バス施設改修補助金・・・・・・・・・・・・3月末達成見込
- ④ 五島慶太伝記創刊委託事業・・・・・・・・・・・・3月末達成見込
- ⑤ 五島慶太ゆかりの地案内看板設置事業・・・・・・・・・・・・3月末達成見込
- ⑥ 2025年農林業センサス統計調査・・・・・・・・・・・・3月末達成見込
- ⑦ 情報通信ネットワーク等高機能化促進事業・・・・・・・・・・・・令和7年度へ繰越

税務会計課関係

- ① 公金取扱手数料（公金取扱手数料の有料化）・・・・・・・・・・・・達成
- ② 税務地図情報システムデータ移行、クラウドサービス事業・・・・・・・・・・・・達成

建設農林課関係

- ① 農地台帳の国システムへの移行に伴うシステムデータ更新事業・・・・・・・・達成
- ② 農業支援センター委託事業（5年水張対策） 畦塗り機、水中ポンプ、発電機・・・達成
- ③ そば保冷库設置工事（県地域発元気づくり支援金事業）・・・・・・・・達成
- ④ 保全松林健全化整備事業・・・・・・・・・・・・達成
- ⑤ 松くい伐倒処理跡地への抵抗性アカマツ植林事業・・・・・・・・・・・・達成
- ⑥ 除雪機購入補助事業（夫神区）・・・・・・・・・・・・達成
- ⑦ 当郷国道北5号線舗装修繕工事・・・・・・・・・・・・達成
- ⑧ 福社会館1号線道路拡幅工事・・・・・・・・・・・・達成
- ⑨ 湯の入線（田沢温泉石畳）舗装打替え工事・・・・・・・・・・・・達成
- ⑩ 橋梁長寿命化補修設計事業・・・・・・・・・・・・達成
- ⑪ 村松国道北2号線道路改良工事（令和5年度繰越事業）・・・3月末達成見込
- ⑫ 災害復旧費（青木の森1号線）（令和5年度繰越事業）・・・・・・・・達成

商工観光移住課関係

- ① トレッキングコース（十観山登山道）整備事業・・・・・・・・・・達成
- ② 電動アシスト自転車レンタル事業・・・・・・・・・・達成
- ③ 道の駅防犯カメラ増設事業・・・・・・・・・・達成

住民福祉課関係

- ① 結婚新生活支援事業・・・・・・・・・・達成
- ② 児童手当制度改正システム改修事業・・・・・・・・・・達成
- ③ アピアランスケア補助事業（医療用ウィッグ等の助成）・・・・・・・・達成
- ④ 鹿教湯病院運営費補助事業（令和10年度まで継続）・・・・・・・・達成
- ⑤ 補聴器購入補助・・・・・・・・・・達成

教育委員会関係

- ① 保育園、小学校、文化会館トイレ洋式化工事・・・・・・・・・・達成
- ② 図書館空調設備更新工事、照明LED化工事・・・・・・・・・・達成
- ③ 五島慶太未来創造館企画展（縄文・弥生展、一石路展、小林一三展）・3月末達成見込
- ④ 照明LED化工事（総合グラウンド、テニスコート）・・・・・・・・達成

簡易水道事業関係

- ① 弘法、中村導水管布設替工事实施設計・・・・・・・・・・達成
- ② 導水管布設替工事（深山地区、殿戸地区）・・・・・・・・・・達成
- ③ 送水管布設替工事（当郷岡石地区）・・設計：達成、工事：令和7年度へ繰越

特定環境保全公共下水道事業関係

- ① 下水道全体計画・事業計画変更業務委託事業・・・・・・・・・・達成
- ② 浄化センター汚泥脱水機改修工事・・・・・・・・・・達成

令和7年2月専決補正予算（令和7年2月20日付専決処分）の概要について

次に、令和7年2月専決補正予算（第5号補正）の概要について申し上げます。
歳入歳出それぞれ1,538万円を追加し、総額を44億4,127万円とします。
早急な対応を必要としたため、専決させていただきました。
令和7年2月専決補正予算における一般会計の主な事業は次のとおりです。

歳入

	目	説明	計上額
①	総務費国庫補助金	(国事業) 重点支援地方交付金(低所得世帯支援分)	1,528万 千円増

歳出

	目	節	説明	計上額
①	低所得世帯支援金	—	(国事業) 住民税非課税世帯3万円(+子ども一人当たり2万円加算)	1,538万 千円増

令和6年度一般会計補正予算(第6号補正)の概要について

次に、令和6年度一般会計補正予算(第6号補正)について申し上げます。
歳入歳出それぞれ6,171万4千円を追加し、総額を45億298万4千円とします。
各事業の確定等に伴う予算の増減について計上しました。
令和7年3月補正予算における一般会計の主な事業は次のとおりです。

歳入

	目	説明	計上額
①	地方交付税	普通交付税	2,551万2千円増
②	総務費国庫補助金	新しい地方経済・生活環境創生交付金 (避難所環境改善事業へ充当)	2,244万7千円増
③	衛生費県補助金	出産・子育て応援交付金(保健衛生総務費へ充当)	50万 千円増
④	民生費県補助金	価格高騰特別対策支援事業補助金 (住民税所得割非課税世帯支援事業へ充当)	400万 千円増
⑤	教育費寄附金	美術館寄付金(大井喜久様、沓掛都子様より)	10万 千円増

⑥	基金繰入金	公共施設整備基金 (情報通信関連事業基金からの財源振替、及び事業実績による)	7,418万2千円増
		情報通信関連事業基金 (公共施設整備基金への財源振替)	△9,000万 千円減
⑦	繰越金	見込みより増	3,384万7千円増
⑧	脱炭素化推進事業債	体育施設照明LED化工事の実績による減	△1,100万 千円減
⑨	一般補助施設整備等事業債	新しい地方経済・生活環境創生交付金事業(避難所環境改善事業へ充当)	620万 千円増

歳 出

	目	節	説明	計上額
①	情報通信サービス事業費	積立金	情報通信施設等整備基金積立金	3,000万 千円増
②	新しい地域経済・生活環境創生交付金事業	—	(国庫補助事業) 避難所環境改善を目的とし、簡易トイレ、ベッド、発電機、蓄電器、備蓄倉庫等を整備	4,559万4千円増
③	価格高騰特別対策支援事業補助金	—	(県事業) 住民税所得割非課税世帯2万円(+子ども一人当たり2万円加算)	430万 千円増
④	保育所費	需用費	賄い材料費(給食費)	112万 千円増
⑤	保健衛生総務費	委託料	妊婦のための支援給付対応に伴うシステム改修	50万6千円増
⑥	農業振興費	工事請負費	(県元気づくり支援金事業) そば保冷库工事	△13万9千円減
⑦	〃	負担金補助及び交付金	多面的機能支払交付金	22万8千円増
⑧	道の駅関連施設運営費	工事請負費	道の駅防犯カメラ増設工事	△346万4千円減

⑨	道路新設改良費	工事請負費	村道当郷国道北5号線（翌年度実施予定）	△800万 千円減
⑩	教育指導費	負担金補助及び交付金	中学校探究授業に係る負担金（信州大学との連携）	15万 千円増
⑪	”	”	子育てのための施設等利用給付費、子どものための教育保育給付交付金	46万3千円増
⑫	小学校学校管理費	”	トイレ洋式化工事他実績による減	△352万2千円減
⑬	体育施設費	工事請負費	体育施設照明LED化工事実績による減	△1,434万 千円減

令和7年度予算（当初）

さて、今議会では令和7年度予算をご審議いただくことになっています。

一般会計当初予算については、4月に村長及び村議会議員選挙を控えることから、いわゆる「骨格予算」という考え方もありますが、4月1日から村民生活に密着した予算が多い事から、基本的には通常の当初予算編成といたしました。

一般会計の予算規模については、32億6,000万円、前年度比1億9,300万円増となりました。

前年度予算に対して増加した要因としましては、職員給与の制度改正による人件費の増、国のシステム標準化に係る経費の増、児童手当の制度改正による扶助費の増、物価高騰の影響による委託料などの経常的経費の増が挙げられます。

本年は、第6次青木村長期振興計画「明るい！優しい！あったかい！笑顔あふれる青木村～人と自然と産業が融和した豊かな郷～」の4年目となります。6分野並びに6つの重点プロジェクトの達成に向けて取り組めます。

また、時代の潮流でありますSDGs、ゼロカーボン、DXなど、新しい時代の要求にも的確に対応してまいります。

令和7年度当初予算案の概要について

一般会計	32億6,000万 千円	（前年度比1億9,300万 千円	6.3%増）
特別会計	11億9,224万7千円	（前年度比	△2,895万2千円 2.4%減）
公営企業会計	7億6,695万 千円	（前年度比	4,945万2千円 6.9%増）

一般会計の主な事業について

	事業名	予算額 (千円)	事業内容
総務企画課			
①	1.1.1 議会費 議員報酬改定 (新規)	10,195	改選後(令和7年5月分)から、議員報酬を改定しました ※予算額は改定による増額分
②	2.1.5 財産管理費 自治体システム標準化に伴うシステム改修	70,971	令和6年度に引き続き、住基や税等のシステムを、国が進めている標準化に対応します
③	2.1.6 企画費 企業人材派遣制度派遣事業(3年目)	6,000	地域活性化を図るため首都圏の企業から人材を派遣してもらいます
④	2.6.1 統計調査費 2025 国勢調査 (新規)	3,000	5年ごと実施される、国勢調査に係る費用を計上しました
⑤	8.1.2 非常備消防費 準中型自動車免許等取得費補助金 (新規)	85	消防団員を対象に、準中型自動車免許取得に係る費用を補助します
⑥	8.1.3 消防施設費 防災無線設備更新工事 (新規)	20,000	衛星系防災無線設備の更新工事を行います
⑦	8.1.5 災害対策費 井戸水質検査委託業務 (新規)	100	村内にある井戸の水質検査を行います
⑧	8.1.5 災害対策費 防災士資格取得支援補助金 (新規)	80	防災士の資格取得に係る費用を補助します
税務会計課			
①	2.3.2 賦課徴収費 土砂災害計画区域等抽出業務 (新規)	1,760	固定資産台帳等の基礎資料とするため、土砂災害計画区域等の抽出を行います

建設農林課			
①	5.1.3 農業振興費 農業支援センター委託料 (新規)	1,522	レンタル農業用機材（乗用草刈り機）の更新を行います
②	5.2.2 林業振興費 松くい被害木ドローン調査 (新規)	1,000	効率的な駆除作業を実施するため、上空からドローンによる調査を実施します
③	5.2.2 林業振興費 樹種転換事業補助金	6,831	松くい被害の拡大防止のため、樹種転換に係る費用を補助します
④	7.1.1 土木総務費 土木設計書積算システム導入 (新規)	1,216	設計書作成に係る積算システムを導入します
⑤	7.2.1 道路維持費 除雪機購入補助金	500	区が購入する除雪機代金の補助をします 補助率70%
⑥	7.2.2 道路新設改良費 村道 国道北5号線舗装修繕工事	8,000	国道143号線から村松区内へ通ずる村道の舗装修繕工事を行います
⑦	7.2.3 橋梁維持費 橋梁補修工事	40,000	補修が必要な橋梁（3橋）の補修工事を行います
商工観光移住課			
①	6.1.2 商工業振興費 地域消費券事業補助金	3,000	地域消費券の割引分を地域消費券加盟店会へ補助します
②	6.1.6 道の駅関連施設運営費 電動アシスト自転車レンタル事業	1,012	村内観光地を巡る周遊用として電動アシスト自転車のレンタル事業を委託します
③	7.3.2 住宅建設費 住宅リフォーム工事補助金	2,000	住宅のリフォーム工事に係る費用を補助します 上限20万円×10戸
④	7.3.2 住宅建設費		空き家の解体に係る費用を補助します

	空き家解体工事補助金	2,000	上限20万円×10戸
住民福祉課			
①	2.4.2 マイナンバーカード交付事務費	694	マイナンバーカードの普及を促進します
②	2.4.3 証明書コンビニ交付事業費	2,336	コンビニエンスストアでの証明書交付事業を促進します
③	3.1.7 地域少子化対策強化事業費 結婚新生活支援事業	900	結婚に伴う引越し費用、リフォーム費用を補助します
④	3.2.2 児童措置費 児童手当の拡充 (新規)	25,380	児童手当制度改正に伴い、受給対象を18歳まで拡充しました ※予算額は改正による増額分
⑤	4.1.1 保健衛生総務費 鹿教湯病院改築費補助事業	5,400	鹿教湯病院改築費を補助します(令和6年度から令和10年度まで、計27,000千円)
⑥	4.1.2 予防費 帯状疱疹ワクチン接種補助金 (新規)	1,210	帯状疱疹ワクチンの接種に係る費用を補助します
教育委員会			
①	3.2.4 保育所費 給食室備品購入 (新規)	2,048	食品瞬間冷却調理器を購入します
②	3.2.5 児童福祉施設費 空調設備設置工事 (新規)	5,467	児童センター遊戯室の空調設備を更新します
③	9.2.1 小学校費 工事請負費 (新規)	8,406	照明設備のLED化工事を行います(未LED化教室他)※本工事により小学校のすべての照明がLED化されます
④	9.2.1 小学校費 学習用タブレットPC更新	14,228	児童学習用タブレットPCの更新を行います

	(新規)		
⑤	9.2.1 小学校費 給食室備品購入 (新規)	2,662	食品瞬間冷却調理器を購入します
⑥	9.3.1 中学校費 工事請負費 (新規)	9,661	照明設備のLED化工事を行います(未LED化教室他)※本工事により中学校のすべての照明がLED化されます
⑦	9.3.1 中学校費 学習用タブレットPC更新 (新規)	7,082	生徒学習用タブレットPCの更新を行います
⑧	9.4.6 美術館費 空調設備設置工事 (新規)	6,270	美術館ロビーに空調設備を設置します
⑨	9.4.7 図書館費 図書館広域連携システム更新 (新規)	2,717	広域連携システムの更新を行います
⑩	9.5.2 体育施設費 総合体育館施設工事 (新規)	2,750	総合体育館アリーナ仕切りネットの張替工事を行います
公営企業会計			
①	(簡易水道事業) 水道管布設替工事实施設計	15,000	水道管布設替に伴う実施設計を行います
②	(簡易水道事業) 水道管布設替工事	139,400	水道管の耐震化布設替工事を行います(弘法地区、中村地区、当郷地区、村松地区)
③	(特定環境保全公共下水道事業) 浄化センター設備改修工事	3,982	曝気槽、マンホールポンプ改修工事を行います

以上、提案しました議案のうち主な内容を説明させていただきました。

詳細につきましては、教育長並びに担当課長からご説明致しますので、ご審議の上、ご議決いただきますようお願い申し上げます。

さて、今議会は皆さんと同じく私も今期最後の議会となりました。

4年間で振り返ってみますと、幸いにもコロナ禍がほとんど終焉し、経済活動をはじめ村民の皆さんの活動も活発となり、現在はコロナ禍前の状況に戻りました。あの当時のことを思うと、何気ない日常のありがたさを感じています。

最も思い出深いできごとは、東京証券取引所のプライム企業、竹内製作所の企業誘致が実現し、令和5年9月から操業開始されたことでもあります。村長立候補時の当初の公約が実を結び、その結果、村の税込、雇用、若者定住の面で大きな成果を出すことができました。

また、五島慶太翁顕彰活動も、県との連携のもと着実に成果を挙げており、大変嬉しく思います。

(その他の主な事業につきまして、以下の通りとなります。)

令和3年	5月	「タチアカネ蕎麦」の商標が登録されました。
	6月	小諸市との「災害時相互支援等に関する協定」を締結しました。
令和4年	年間	東急グループ創立100周年を記念しての連携事業を行いました。
	3月	「新生青木村65周年記念式典」を挙行了しました。
	4月	「青木村太陽光発電設備の適正な設置及び維持管理に関する条例」が施行されました。
	9月	県上田建設事務所との「県事業における用地交渉等の共同実施協定」を締結しました。
	10月	青木小学校6年生が修学旅行で、東急グループ全面協力のもと渋谷の街を探訪しました。
	11月	青木村保育園未満児保育室の増築が完成しました。
令和5年	年間	コロナ禍で止まっていた様々な行事・イベントが3年ぶりに復活しました。
	年間	「青木小学校開校150周年記念行事」として、音楽会や運動会等が盛大に開催されました。
	3月	「大法寺三重塔国宝指定70周年記念式典」が行われました。
	7月	青木村総合グラウンドで開催された上小消防ラッパ吹奏大会において、青木村消防団ラッパ隊が団体の部で優勝しました。
	7月	「交通安全子供自転車長野県大会」で青木小学校の自転車クラブが団体準優勝、個人1位となりました。
	8月	子ども・ひとり親世帯の親子の医療費自己負担分を無料としました。
	9月	竹内製作所青木工場が操業開始しました。

	9月	「五島慶太翁 名誉村民称号記並びに名誉村民章贈呈式」を行いました。
令和6年	3月	「青木村情報通信ネットワーク等高機能化促進事業」がスタートしました。
	4月	千曲バス減便のため、村営バス上田駅線が運行開始しました。
	4月	村内交通死亡事故ゼロ 1000 日を達成しました。
	8月	東急建設との「大規模災害時における応急対策業務に関する協定書」を締結しました。

この4年間は、多様化の時代の流れの中で、我が故郷青木村も大きく変革した時期でありました。ここにおられる議員の皆さんと共に一定の緊張感を保ちながら、村民の皆さんの命と暮らしを守り、更なる発展のため切磋琢磨し、成果を収めることができましたことは誠に感慨深く、改めて全議員の皆さんに深甚なる感謝を申し上げる次第です。

しかし今、村を取り巻く環境は課題が山積しております。少子・高齢化と人口減少の進行は、社会・経済・地域など様々な面で深刻な影響を及ぼしており、今後、持続可能な村づくりに懸命な努力をしていく必要があります。

災害が少なく、自然に恵まれた青木村は、心豊かな村民性と、更に国道143号青木峠バイパス（新トンネル）の開通や大型企業の誘致などの大型プロジェクトを通して、今後大きく発展するのびしろがあります。

私共はこれで4年の一区切りとなりますが、これから村政に携わる方々には是非、以上のことを踏まえ、村民の皆さんの安全・安心を確保し、村の経済・社会の活性化に向けた村づくりの推進を切に願うものであります。

そして、村政最大の課題である少子高齢化・人口減少への対応、国道143号青木峠バイパス事業の支援など、大きな課題への対応をお願いするものであります。また、新しい村づくりの課題を洗い出し、村民の皆さんと共に目標を立て、人に優しい村づくりを推進していただきたいと思っております。

いずれにいたしましてもこの4年間、共に村政の課題に悩み、その解決に向け積極的に行動していただいた責任感あふれる村会議員の皆さん、そして優秀な職員の皆さんと、故郷青木村の発展に尽くせたことは、私にとって望外の喜びとするところであります。

重ねて、議員の皆さんのご労苦とご協力に深く感謝申し上げます。

そして、今期で引退される議員の皆さんのご健勝と、改選を目指される議員の皆さんのご健闘をご祈念申し上げ、私のあいさつとさせていただきます。